

コースコード：RH-CL210

税込価格：242,000円 (税抜価格：220,000円)

日数：4日間

---

## 受講対象者

プライベートクラウドの管理に興味もしくは責任を持つLinuxシステム管理者およびクラウド管理者

## コース概要

システム管理者向けのこのコースでは、インストール、設定及び保守を含む、Red Hat OpenStackを使用したクラウドコンピューティング環境の実装方法を学習します。このコースは、RHCSA - Red Hat OpenStack - 認定試験 (EX210) の準備にも役立ちます。

## 目的

- ・ Red Hat OpenStackの各種設定や運用を理解する
- ・ OpenStack開発コミュニティの将来計画について理解を深める

## アウトライン

- 1.Red Hat Enterprise Linux OpenStack Platform のアーキテクチャー  
Red Hat Enterprise Linux OpenStack Platform の機能と用語の理解
- 2.Red Hat Enterprise Linux OpenStack Platform のインストール  
packstack を使用した Red Hat Enterprise Linux OpenStack Platform のインストール  
Horizon Web フロントエンドを使用したインスタンスの作成
- 3.Qpid メッセージブローカー  
Qpid メッセージブローカーサービスのインストールと設定  
認証と暗号化を使用した Qpid のセキュリティ保護
- 4.Keystone ID サービス  
Keystone 認証サービスのインストール、設定、および使用
- 5.Swift オブジェクトストレージサービス  
Swift オブジェクトストレージサービスのインストール、設定、および使用
- 6.Glance イメージサービス  
Glance イメージサービスのインストールおよび使用
- 7.Cinder ブロックストレージサービス  
Cinder ブロックストレージサービスのインストール  
Cinder のボリュームの管理
- 8.ネットワーキングサービス  
Red Hat Enterprise Linux OpenStack Platform  
ネットワーキングサービスのインストール、設定、および管理
- 9.Nova コンピューティングおよびコントローラーサービス  
Nova コンピューティングおよびコントローラーサービスのインストール  
コマンドラインによるインスタンスのデプロイ
- 10.追加コンピューティングノードの実装  
Nova コンピューティングノードの追加および削除方法の学習
- 11.Heat オーケストレーションサービス  
Heat オーケストレーションサービスのインストール  
事前設定テンプレートを使用したスタックの起動
- 12.ceilometer 測定サービス  
ceilometer 測定サービスのインストールおよび管理



13. OpenStack開発コミュニティの今後の方向性  
OpenStack の将来について